



P12

# 12 北朝鮮ミサイル発射 緊急インタビュー 前田哲男氏に聞く 冷静に真意を探り、 日朝ホットライン構築を

●聞き手・まとめ／本田雅和、金本裕司



P16

# 16 スポーツ社会学者・山本敦久教授に聞く 東京五輪 問題の肝は、 巨額の公金を奪い続けるIOC

●聞き手・まとめ／植松青児



P20

# 20 ホームレス女性暴行死事件から2年 映画『夜明けまでバス停で』を語る 孤立させず互いの理解が 希望を生む

対談 梶原阿貴×佐野未来 ●聞き手・まとめ／鈴木杏子



P24

# 24 これでいいのか 日本のケータイ 増加する4G・5G基地局 私たちの便利さと引き換えに 事業者が行なっていること

●加藤やすこ

# 28 加西市など4市が戦争遺跡を観光資源に修学旅行誘致 「平和教育」の名で 「特攻賛美」にならないか ●平野次郎

# 34 不謹慎な旅 (52) 百舌鳥古墳群 古墳へ架ける橋 ●写真・文／木村 聡

# 44 団塊の世代が語り合う「2025年問題」 大介護時代がやってくる。 世代を繋いで考えていこう

●斎藤一九馬



P44

6 きんようアンテナ  
報道も公的支援も後手に 静岡市豪雨被災地の現状 ●堀 潤  
文科省「拉致問題図書充実」各都道府県教委に要請 ●長岡義幸  
誤情報検証担当日本ファクトチェックセンター発足 ●楊井人文  
故・アントニオ猪木氏、正義感の意外な源泉 ●本田雅和、文聖姫

32 【提携連載企画】公害「PFOA」27  
森山摂津市長、  
「いつまでも追及してたらダイキンだって困る」  
●Tansa 中川七海

40 らんきりゅう(10)  
優生思想がコロナ禍でまた  
息を吹き返しているのか  
●雨宮処凛

42 たとえば世界でいま  
ブラジル／大統領選は決選へ、懸念点も ●石井陽一  
欧州／相次ぐ極右政党の躍進 ●馬場千奈津

49 はまぐりのねごと(122) ●中山千夏  
50 なまぐらのれん(209) ●小室 等  
51 写日記(209) ●松元ヒロ

62 メディアウォッチ  
国葬への賛否交錯し世論分断の首相の責任問う声も  
読売、産経など4紙で広告集め ●臺 宏士

### くらしの泉

38 【食】  
ゲノム編集食品先進国・日本で  
進む開発、広がる反対運動 ●天笠啓祐

### きんようぶんか

52 【本】  
『ムービー・マガジン1975-1989』 ●田沢竜次  
『DHCスラップ訴訟 スラップされた弁護士の反撃そして全面勝利』  
●三宅勝久  
『日本軍「慰安婦」、教育に介入する政府の対応を問い質す  
歴史から学ぶとは何か』 ●能川元一  
『市民的不服従』 ●高原 到  
『女になれない職業 いかにして300本超の映画を監督・制作したか』  
●五所純子

56 【映画】『愛する人に伝える言葉』 ●中村富美子  
【音楽】『Travelers』スライド・モンスターズ ●二本木かおり

57 【映画】『暴力をめぐる対話』 ●松村 洋  
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

### 今週の表紙



東京・渋谷で起きたホームレス女性暴行死事件をモチーフにした映画『夜明けまでバス停で』が公開されている。映画の一場面から、女性を感じた孤独、疲れ、やるせなさが伝わってくる。©2022「夜明けまでバス停で」製作委員会

3 風速計  
「ふるさと」から「花は咲く」へ  
●崔 善愛

2 それでもそれでもそれでも(510) ●齋藤陽道  
10 ジェンダー情報 ●飯田光徳、小川たまか  
15 半田滋の新・安全保障論(49)  
19 さらん日記  
27 凱風快晴ときどき曇り(50) ●内田 樹  
31 政治時評 ●望月衣塑子  
48 経済私考 ●佐々木実  
63 ヒラ社長が行く(188) ●植村 隆  
64 読者会から  
65 きんようびのはらっぱで(情報欄)  
66 金曜日から  
67 猫様(59) ●想田和弘

58 言葉の広場  
戦争は終わっていない ●森 馨子  
浜松『きさらぎ駅』物語 ●高柳俊彦  
それでも沖縄は玉城知事を選んだ ●渡井啓之  
言い訳、言い逃れは許されない ●吉成 修  
「東京五輪」番組 NHKもひどすぎる ●山下暁子  
捨てられる空き缶をなくすために ●能瀬英太郎  
金曜川柳 ●藤岡章一、どぐま虫、押部禎一  
フクスケ、津々木勇  
9月の最優秀作品 ●蘭人  
イラストレーション ●秦 明広

61 論考  
それでも「手書き」を捨ててはいけない  
●小池俊夫

【お知らせ】  
「本多勝一の俺と写真」は休載します。